

Clover クローバーリーフタイムス

発行：千葉県千葉市クローバーリーフスクエアーズ

Leaf TIMES

第48号
2021年8月18日



会 長 挨拶

今年は、長い梅雨で雨も多く、鬱陶しい日々が続いたので、早くマスクを取り、すっきりとした気分になりたいと多くの方が思ったことでしょう。引続き、猛暑が予想され、心が晴れるのはいつの日か・・・



暗い話ばかりでは、前に進みませんので少し前向きな話に変えていきましょう。

ワクチン接種も徐々に進み、90%以上の効果がでると言われている2回接種が終了した方が、会員でかなり増えてきて(私も7月初めに接種し、副反応はあまり出ず)少し安心感が出来た雰囲気です。

例会以外に、4月から月2回のプラス例会、6月から月1回のスクエアミックス主催のアドバンスと少しずつ増えています。

会場使用が20時までと使用の制限がありますが、それでも久しぶりの再開に笑顔が溢れて、きっとストレス解消になったことと思います。

ホームページを見る方も少しずつ増えてきて、連絡や情報を一斉メールのほかに逐次配信しています。

先日も時間を見つけて、会報(1993年～現在まで)をスキャナーで取り、47回分すべて掲載しました。

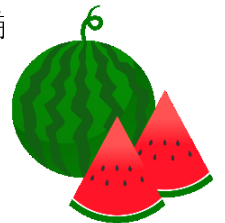
28年間の記録は、見ごたえありますのでぜひご覧ください。歴代の会報担当者に感謝！

ホームページは、だれでも見られますので、近くにインターネットの知識がある方に聞いてぜひご覧ください。

8月に入り感染拡大により、3回目の緊急事態宣言が発令され、引続き感染対策をすることで、例会、行事等に制約がかかり、ご迷惑をおかけすると思いますが、気持ちは、前向きにコロナ禍を乗り切っていきましょう。



【会長：窪園弘治】



====コロナ禍におけるコーラー・キューアーさんの奮闘====

例会が3月31日から再開され、毎回例会を楽しみに会員が集まっています。まだ「まん延防止指定」の中、参加会員は少なくなってきましたが、万全のコロナ対策をとって運営しています。

バトンの使用、間を開けてのセットなど、踊りにくい条件の中、コーラー・キューアーさんは少しでも多くの会員がダンスを楽しめるよう色々な工夫・準備をされて例会に来ていただいています。

会員が気付かないこともたくさんあると思いますので、コーラー・キューアーさん達のご努力・奮闘を紹介いただきました。

池田コーラー(スピードは少し遅くして)

SD のコールをさせていただいていますが、声が出なくなり、かすれてダンサーの皆さんには聞き苦しいコールで迷惑をかけています。

コロナの影響でコールする機会が減り声帯が衰えた？ そのようなことではないと思います。肺活量も小さくなったようです。息が苦しいのはマスク着用のせいばかりではなく、多分加齢ゆえの事だと思いますが、今後がますます悪くなるのではないかと心配です。家ではシンギングを声に出して練習しているのですが、3日位練習しないと駄目になります。

コロナ対応のコールとして気をつけているのは、ダンサーがバトンを持っているので、通常の動作のカウントでは忙しすぎるため間を取るようにしています。シンギングコールではスイングは封印しています。

コロナ休会明けの例会では、ゆっくりとやさしい動作でコールをしました。今ではスピードは少し遅くしていますが、以前の例会と同じようにコールしているつもりです。



高橋コーラー(ダンサーが厭きないコール)



コロナ禍におけるコール手法の工夫について原稿依頼がありました。今、まさにそのための取り組みを例会で実践させてもらっています。

今までの私のコールスタイルは、簡単な動作を連動させたカウントとタイミングを重視したコールを、数十年変わらずにコールしてきました。(今後も変わりません)

しかし、今このコロナ禍での例会ではバトン

を使用しているダンスとなっていますので、以前のようなコールスタイルは通用しないわけで、少々工夫を凝らしたダンサーが飽きないコールが必要かなと勝手に思っています。(会員はそこまで考えていないかも?)

その手法とは、フォーメーション(8人で構成される隊形)とアレンジメント(手を繋ぐ様々は人)を取り入れたコールです。この場合、動作を連動させたカウントとタイミングは無視してコールをしています。

高橋のコールの時は意識して踊ってみてください。(チョコッと違うかも?)

窪園コーラー(手を握らないコール)

昨年2月に例会が行われ後、新型コロナウイルスの影響により約4ヶ月休会し、7月に三密を避けながらのSD再開。

例会場の規制により、身体接触不可…SDの基本となる手を握ることが不可となりました。他県からの情報で手の代わりに棒を使用して踊る方法を知り、早速、会場の管理者と交渉しOKをもらったのです。

棒を使ったSD、なにしろ初めての経験で、コーラーもダンサーも最初はおろおろするばかり。しかしながら1年すぎ、コーラー&ダンサーもタイミングよく、すいすいと踊れるようになりました。

ここで少し前向きに考えたところ、いままで手を握ることがいやでSDに入らなかった方も入ってくれるかもしれない…と淡い期待が浮かびました。

コロナ禍でのコールをする上の苦勞ですが
第1は、マスクによる声の出しにくさ
第2は、SDで特に Singing のタイミングの難しさ

第3は、手を繋ぐ前提にコールをする慣れ等々

以上、兎も角ダンサーに助けをもらいながら、今もコールをしています。

早く、コロナが退散し、もとの状態に戻るよう日々願うばかりです。



黒崎キューア(組まないでも楽しめるステップ)

ダンス三昧だった日々は嘘のようになくなりRDの活動も大きな制約を受けています。

パートナーと手を取ることが出来ず、パートナーと組んでの練習が出来ません。しかし今まで楽しんできたRDの事は忘れてないで欲しい！！

そんな思いで組まないでも比較的楽しめる「ルンバ」の基礎ステップの講習を5月から再開しました。パートナーとは向かい合わないよう男性は壁向き・女性は円心向きのサークルで講習スタート。今まで手をとれていたから出来ていたステップも一人になると不安？(昨年3月からの踊れなかったブランクは想像以上に大きく・・・)

そして、7月からは手を取らないで対面(距離を取って)での講習を始めました。



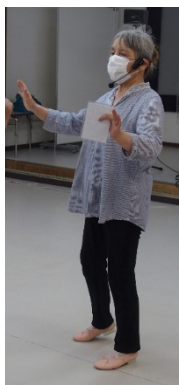
講習内容も既成の振り付けを使わず毎回講習内容に合わせてステップの組立てを工夫して進めています。ルンバのカウント[クイック、クイック、スロー]で優雅に踊ってみましょう。質問歓迎です。何回でも講習します、

入野コーラー(Swing 無しのシンギング)

会場側等の要請や方針に伴い、直接手を触れあってスクエアダンスを実施することが困難な状況にあります。

クローバーリーフでは、バトンを使ってダンスを行うこととなっていますので、そのための工夫や配慮が必要でした。

パターコールでは、ダンスのリードは手を取り合ってダンスをしていた時よりも出来ない、またはやりづらい状態にあります。そのため慣れない動作が出た場合にベテランダンサーが今までのように容易にリードすることが出来



ないことを予め考慮しておく必要がありました。

さらに、バトンの分、距離があり動きが大きく余分にカウントがかかることも考慮しないとイケませんでした。

シンギングコールでは、Swingは組み合わせるため回避する必要がありました。当初は通常のSwingのあるコールからSwingを除いてシンギングをしていましたが、今では元々SwingをせずにPromenadeをするよう組み立てたシンギングを行っています。



梶キューア(オンラインでのカントリー指導)

カントリーダンス。ついこの間までは未知のダンス。コンベンションの時もカントリーダンスの部屋に入って踊った事はありませんでした。そして今、触れあうダンスの出来ないこの時代に会長から例会でのカントリーの時間を頂きました。S協のホームページでステップを練習して好きな曲に合わせて例会で皆様に踊って頂いていました。

でも私は勘違いしていました。踊って下さった皆様本当にごめんなさい。そのような時に会長と川崎さんが素晴らしいカントリー指導者(M嬢)を紹介して下さい、オンラインのみで指導を受けています。いちから本当に丁寧に教えて頂いています。

長くアメリカで踊られている伝統ある振り付けとそのため曲。正しく理解してそのまま練習しています。時には例会の最中にも電話でアドバイスを頂いています。曲はAmazonなどで簡単に手に入り懐かしい素敵な曲ばかりです。次々ご紹介したい気分です。

例会での10分間にどのように紹介していいのか考え準備する事もまた楽しいカントリーの時間となりました。



渡部さん近況 (メールいただきました)

ご無沙汰しております。

新型コロナウイルス感染症については、終息の兆しがなく、逆にリバウンド傾向にあり、東京都に隣接する市川保健所の業務も多忙が続いており、一向に終わりが見えません。

このところコロナ患者が激増し、超多忙となってしまうまで、7月の4連休も出勤となりました。

私は東京オリンピック・パラリンピック開催決定後、県が募集したボランティアに応募し、本来であれば千葉市内で来場者のご案内をするボランティア(シティキャスト)で活動するはずでしたが、オリンピック期間中のボランティア活動は全て中止となるという連絡がありました。

そのため、職場でボランティア休暇をとる必要がなくなり、多忙な保健所業務に専念できることになりましたが、なにか皮肉なものを感じます。

コロナの感染拡大が収まらない状況が今後も続きそうな気配であり、まだ暫くはクラブへの復帰は難しいと思います。

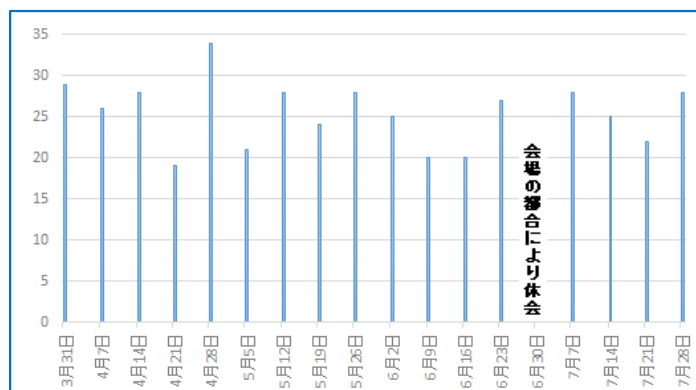
既に1年半以上も活動をお休み状態となっており、会員の方々には多大なご迷惑をおかけしておりますことをお詫びいたします。

【渡部三喜男】

クラブ活動

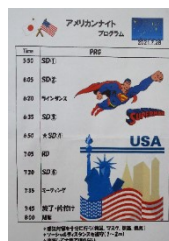
3月からの例会参加者数

コロナの為か新しい方達の参加が減っています。2セットしかできない時もあります。



☆アメリカン・ナイト開催(7月28日)☆

アメリカンスタイルで決めて楽しみました。ベストファッション賞もありました。



下期役員会(7月11日)主な事項

- ・体験会：中止
- ・ビギナー講習：今年開催難しい
- ・Xmasパーティー：12月26日開催予定
- ・56周年アニバーサリー：4月17日予定、会場はコミセン

.....編集後記.....

千葉県も緊急事態宣言になってしまいました。会員のワクチン接種も進んでいると思いますが、早く以前の賑やかな例会に戻れることを期待しています。

中央コミュニティーセンターの整備計画

千葉市から、中央コミュニティーセンターのビル再整備計画に関するアンケート依頼がありました。

次のスケジュール案が示されており、2025年度から現例会会場が使えなくなる可能性があります。

- 2021年度：基本計画策定
- 2022,3年度：設計
- 2024年度：現施設の利用修了
- 2025-8年度：再整備工事
- 2029年度：施設の供用開始